

・庁舎等開庁時間の見直しについて

No.	意見等	意見等に対する対応																																																																	
1	11月定例会において、職員定数条例の改正について対応したところであるが、開庁時間の見直しと、条例改正との関係を整理できているのか。(議会への説明に当たっては、開庁時間の見直しを行わなくても、職員定数の増で対応できるのではないかとという指摘に対応できるよう臨みたい。)	見直しに至った経緯として、本市の開庁時間は、職員の勤務時間と同じ時間帯となっており、始業前の準備や閉庁後の片付けなどによる時間外勤務を前提とした窓口での対応が課題となっていることを踏まえ、検討してきたところであり、職員定数の増で解決できるものではないと考えております。また、議会への説明に当たっては、デジタル化や業務の見直し等に伴い、窓口の対応件数が減少してきたことや、他自治体の動向等も踏まえ、検討してきたことを説明しながら、御理解をいただきたいと考えております。																																																																	
2	見直しの効果として、開庁時間を変更した場合、人件費が縮減できることを推計しているとのことであるが、令和7年度当初予算との整合性を図れているのか。	効果の試算については、始業前の準備や閉庁後の片付けに従事している職員数を庁内の所属に照会し、職員数に時間・人件費単価を乗じて算出したものとなっており、あくまでも理論値であることから、令和7年度当初予算要求には反映しておりません。また、庁舎総合管理業務については、一定程度の委託料が縮減できることを把握しておりますが、現時点では見直しの方向性を説明する段階のため、予算に反映させることは難しいと考えております。 なお、会計年度任用職員の雇用については、庁内の所属に調査した結果、開庁時間の見直しにより予算要求額が変更となる所属はなかったことを把握しております。																																																																	
3	予算との整合性や時間外勤務の実態といった課題を踏まえ、見直しの効果を具体的な金額で説明することについては、慎重な対応が必要であると考え。始業前の準備や閉庁後の片付けに従事している人数や、従事時間数で表現することについて検討されたい。	御指摘を踏まえ、下記のとおり「資料1」7ページを修正しました。 <table><tr><th>■ 準備</th><th>所属数</th><th>職員数</th><th colspan="2">年間の従事時間数 ※年間 245 日で試算</th></tr><tr><td>20 分～29 分</td><td>1</td><td>1</td><td>82</td><td>～ 118</td></tr><tr><td>10 分～19 分</td><td>5</td><td>8</td><td>327</td><td>～ 621</td></tr><tr><td>10分未満</td><td>13</td><td>32</td><td>130</td><td>～ 1,176</td></tr><tr><td>計</td><td>19</td><td>41</td><td>539</td><td>～ 1,915</td></tr></table> <table><tr><th>■ 片付け</th><th>所属数</th><th>職員数</th><th colspan="2">年間の従事時間数 ※年間 245 日で試算</th></tr><tr><td>30 分以上</td><td>2</td><td>7</td><td>857</td><td>～ 857 ※30分とする。</td></tr><tr><td>20 分～29 分</td><td>2</td><td>9</td><td>735</td><td>～ 1,066</td></tr><tr><td>10 分～19 分</td><td>3</td><td>8</td><td>327</td><td>～ 621</td></tr><tr><td>10分未満</td><td>11</td><td>21</td><td>86</td><td>～ 772</td></tr><tr><td>計</td><td>18</td><td>45</td><td>2,005</td><td>～ 3,316</td></tr></table> <table><tr><th>準備＋片付けの計</th><th>20所属 ※重層分を除く。</th><th>延べ86人</th><th colspan="2">2,544時間(※) ～ 5,231時間</th></tr><tr><td colspan="5">(※)人件費単価:4,194円/時間(令和5年度決算ベース)を乗じた場合の人件費:10,669,536円 ≒ <u>1,000万円</u></td></tr></table>	■ 準備	所属数	職員数	年間の従事時間数 ※年間 245 日で試算		20 分～29 分	1	1	82	～ 118	10 分～19 分	5	8	327	～ 621	10分未満	13	32	130	～ 1,176	計	19	41	539	～ 1,915	■ 片付け	所属数	職員数	年間の従事時間数 ※年間 245 日で試算		30 分以上	2	7	857	～ 857 ※30分とする。	20 分～29 分	2	9	735	～ 1,066	10 分～19 分	3	8	327	～ 621	10分未満	11	21	86	～ 772	計	18	45	2,005	～ 3,316	準備＋片付けの計	20所属 ※重層分を除く。	延べ86人	2,544時間(※) ～ 5,231時間		(※)人件費単価:4,194円/時間(令和5年度決算ベース)を乗じた場合の人件費:10,669,536円 ≒ <u>1,000万円</u>				
■ 準備	所属数	職員数	年間の従事時間数 ※年間 245 日で試算																																																																
20 分～29 分	1	1	82	～ 118																																																															
10 分～19 分	5	8	327	～ 621																																																															
10分未満	13	32	130	～ 1,176																																																															
計	19	41	539	～ 1,915																																																															
■ 片付け	所属数	職員数	年間の従事時間数 ※年間 245 日で試算																																																																
30 分以上	2	7	857	～ 857 ※30分とする。																																																															
20 分～29 分	2	9	735	～ 1,066																																																															
10 分～19 分	3	8	327	～ 621																																																															
10分未満	11	21	86	～ 772																																																															
計	18	45	2,005	～ 3,316																																																															
準備＋片付けの計	20所属 ※重層分を除く。	延べ86人	2,544時間(※) ～ 5,231時間																																																																
(※)人件費単価:4,194円/時間(令和5年度決算ベース)を乗じた場合の人件費:10,669,536円 ≒ <u>1,000万円</u>																																																																			